



TONAMI

第100期 報告書

2019年4月1日 ▶ 2020年3月31日

TONAMI

トナミホールディングス株式会社
TONAMI HOLDINGS CO.,LTD.

証券コード 9070



トナミホールディングス

グループビジョン

「和」の経営理念を実践し、
経営基本方針に基づいて「企業の社会的責任(CSR)」を
果たしていきたいと考えております。

トナミホールディングスグループは、『輸送を通じ社会に寄与し事業の発展をはかる』を経営基本方針とし、「事業活動のあらゆる局面において、コンプライアンスを徹底する」ことを行動原則とし、企業の社会的責任を果たしていきたいと考えております。

社員行動 規範

社会的責任と公共的使命の重みを常に意識し、
強い遵法精神と社会的倫理に基づき、良識をもって行動します。

私たちは、

- お客様に、常に安全・確実・迅速な物流サービスを提供します。
- 地球環境を守るために、物流サービスのあらゆる段階において環境負荷低減に努めます。
- 輸送活動にあたって、法・社会倫理・社内規程を遵守します。
- 公正な企業活動をします。
- 整理・整頓に心がけ、清潔を保って快適な作業環境を維持します。
- 基本的人権を尊重し、良好な職場環境を維持します。
- 企業情報・得意先情報・個人情報の保護に細心の注意を払います。
- 得意先の価値創造に役立つコンセプトを構想、提案します。
- コンピュータ・ネットワークの不正な利用、業務目的以外の使用をしません。



株主の皆様には、平素よりご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。また、この度の新型コロナウイルス感染症の流行により困難な状況におられる方々の、一日も早い回復を心よりお祈り申し上げます。

物流業界は、米中貿易摩擦の影響や消費増税後の反動減などにより荷動きが低迷したことに加え、1月以降新型コロナウイルス感染症流行にともなう経済活動の縮小で、BtoBを中心に一段と荷動きが鈍化しております。また、輸配送貨物の小口化・多頻度化や荷主企業の消費地近傍へのストックポイント展開による短距離化が進むなど、事業構造の変化が続いていると見られます。

このような環境の中、当社グループは、第21次中期経営計画(2018年4月1日～2021年3月31日)の2年目となる本年度も、「持続的な成長企業への進化!! Try & Growth “2020”」

をスローガンとして、事業継続にむけた経営基盤の強化に邁進いたしました。

働き方改革を経営の中心に据え、「人にやさしい企業グループ」をめざし、「1人時間当たりの生産性改善」、「安心・安全・安定した職場環境の実現」、「人材採用活動の推進」、「メンター制度推進」の取組みとともに、働き方改革関連法に基づいた社内環境の改善活動を進めました。

また、事業所毎の競争環境や地域特性に応じたきめ細かい戦術を推進し、お客様のニーズを的確に把握し営業活動の質とスピードを高めることにより、当社物流サービスの継続的向上に取り組んでおります。

その結果、当社グループの当期経営成績は、営業収益において1,381億67百万円と、前期に比べ7億30百万円(0.5%)の増収となりました。

利益面におきましては、新規顧客開発をはじめとした収益拡大と、コストコントロール機能や生産性改善の取組みに努めましたが、職場環境改善・処遇向上・業務体制の見直しなど、事業継続に向けた必要コストの増加もあり、営業利益は68億24百万円と、前期に比べ4億51百万円(6.2%)の減益となりました。

なお、当期の期末配当金につきましては、業績や財務状況、今後の経営環境等を総合的に勘案いたしました結果、1株あたり50円とさせていただきますこととし、既に実施済みの中間配当金50円と合わせまして年間配当金は100円となります。

今後も、当社グループでは持続的な成長の実現と企業価値向上に向けて、新規顧客拡販・既存顧客深耕などによる事業収益の拡大、IoTを活用した現場業務効率化などによる生産性向上、グループの輸配送能力や保管・荷役など多様な機能の一元化による物流サービスの安定供給、M&A・業務資本提携等の推進による事業基盤の強化に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月

代表取締役社長

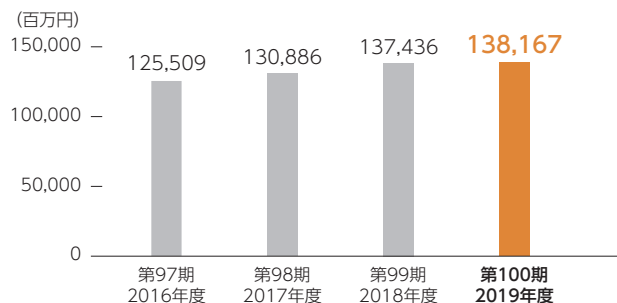
綿貫勝介



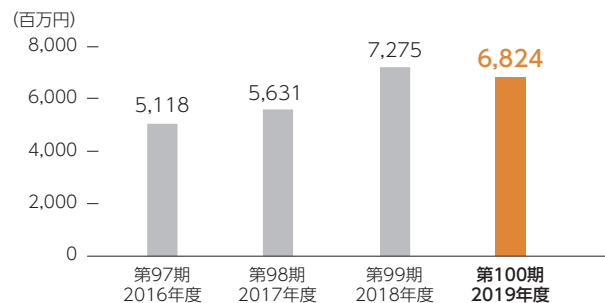
主要連結財務データ

	第97期 (2016年度)	第98期 (2017年度)	第99期 (2018年度)	第100期 当期 (2019年度)
営業収益	125,509 百万円	130,886 百万円	137,436 百万円	138,167 百万円
営業利益	5,118 百万円	5,631 百万円	7,275 百万円	6,824 百万円
経常利益	5,383 百万円	6,110 百万円	7,781 百万円	7,329 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	3,762 百万円	3,159 百万円	4,539 百万円	4,125 百万円
1株当たり当期純利益	414.83 円	348.47 円	500.74 円	455.18 円
総資産	126,769 百万円	128,953 百万円	136,759 百万円	145,531 百万円
純資産	61,152 百万円	64,257 百万円	69,754 百万円	71,225 百万円
1株当たり純資産	6,739.46 円	7,083.96 円	7,690.92 円	7,852.22 円
株主資本利益率 (ROE)	6.4 %	5.0 %	6.8 %	5.9 %

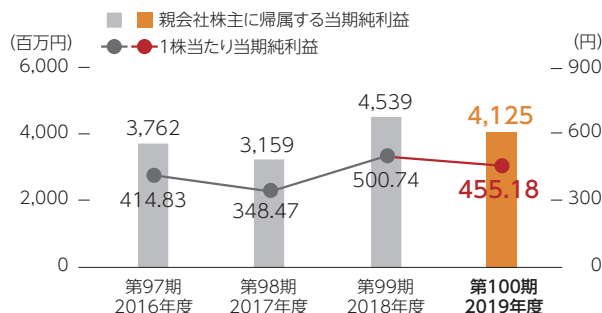
連結営業収益



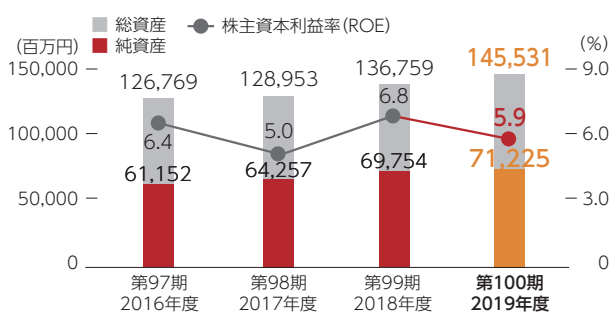
連結営業利益



親会社株主に帰属する当期純利益 / 1株当たり当期純利益



総資産・純資産・株主資本利益率(ROE)



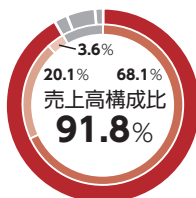
セグメント別概況



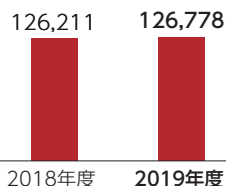
物流関連事業



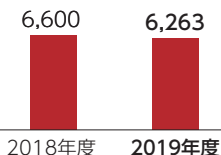
- 貨物自動車運送事業
及び貨物利用運送事業
- 倉庫業 ■ 港湾運送事業



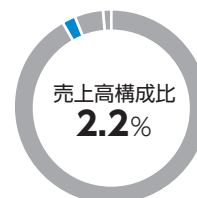
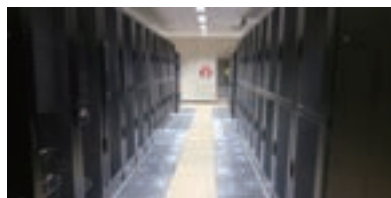
営業収益 (百万円)



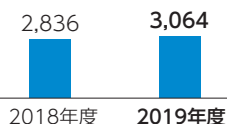
セグメント利益 (百万円)



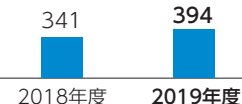
情報処理事業



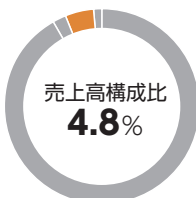
営業収益 (百万円)



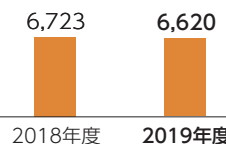
セグメント利益 (百万円)



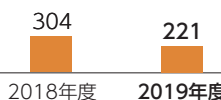
販売事業



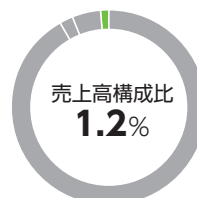
営業収益 (百万円)



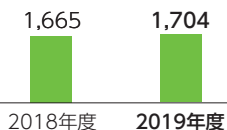
セグメント利益 (百万円)



その他



営業収益 (百万円)



セグメント利益 (百万円)





次期の見通し

今後の経済情勢につきましては、新型コロナウイルス感染症の終息時期が不透明であることに加え、極めて厳しい状況が続く内外経済における更なる下振れリスクへの懸念もあり、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

当物流業界におきましても、引き続き労働力不足の深刻化や、国内貨物輸送量の低調な推移等が予想され、厳しい経営環境が続くものとみられます。

このような状況の中、当社グループは、「第21次中期経営計画」の達成に向け、引き続き

「市場・顧客ニーズの変化に対応する事業基盤の強化」、

「働き方改革の推進」、

「制度・基準・手法の統一による管理部門の効率化」、

「高品質経営の推進」、

「グループ企業の役割機能の強化と経営インフラの整備」、

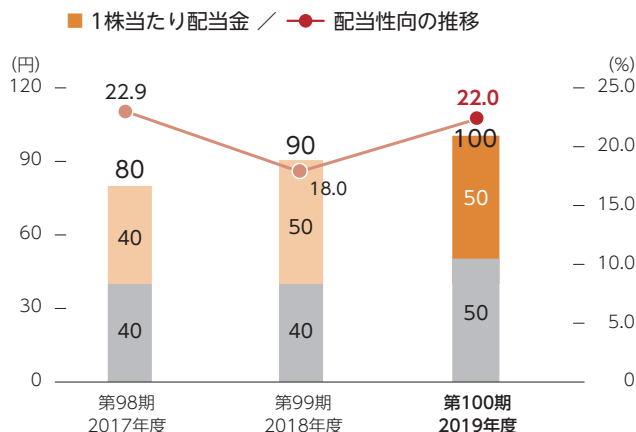
「M&A 推進・業務資本提携等の積極的な展開」

の6つの改革に邁進し、持続的な成長の実現と企業価値向上をめざしてまいります。

利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識しており、将来の事業展開に備えた成長投資の原資を確保しつつ、財務の健全性を維持することを前提に、キャッシュ・フローの水準等にも留意して、株主の皆様へ安定配当を行うことを基本としております。

この方針の下、当期の業績や財務状況、今後の経営環境等を総合的に勘案いたしまして、中長期的な視点に立ち、今後も成長が見込まれる事業分野に経営資源を投入することにより、継続的な成長と企業価値向上に努め、株主の皆様への利益還元をはかりたいと考えております。



(注) 当社は、2017年10月1日をもって普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。上記グラフは株式併合の効果を加味した値に引き直し、1株当たり配当金を表記しております。



■ 連結貸借対照表

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

科 目	当連結会計年度 2020年 3 月31日現在	前連結会計年度 2019年 3 月31日現在
資産の部		
流動資産	58,480	45,871
現金及び預金	32,655	19,407
受取手形	2,985	3,115
営業未収入金	19,242	19,768
その他の流動資産	3,720	3,694
貸倒引当金	△123	△114
固定資産	87,051	90,887
有形固定資産	(69,781)	(71,421)
建物及び構築物	19,350	20,322
機械装置及び運搬具	2,459	2,631
土地	40,859	41,453
その他の有形固定資産	7,112	7,014
無形固定資産	(1,190)	(1,305)
投資その他の資産	(16,079)	(18,160)
資産合計	145,531	136,759
負債の部		
流動負債	38,193	39,632
支払手形	1,058	993
営業未払金	12,016	12,051
短期借入金	8,310	9,748
1年内返済予定の長期借入金	313	3,857
1年内償還予定の社債	5,000	—
その他の流動負債	11,495	12,981
固定負債	36,112	27,372
社債	10,000	5,000
長期借入金	7,458	2,931
その他の固定負債	18,654	19,441
負債合計	74,306	67,004
純資産の部		
株主資本	62,109	58,402
資本金	14,182	14,182
資本剰余金	11,699	11,699
利益剰余金	38,294	34,583
自己株式	△2,066	△2,063
その他の包括利益累計額	9,060	11,310
非支配株主持分	54	42
純資産合計	71,225	69,754
負債純資産合計	145,531	136,759

■ 連結損益計算書

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

科 目	当連結会計年度 2019年 4 月 1 日から 2020年 3 月31日まで	前連結会計年度 2018年 4 月 1 日から 2019年 3 月31日まで
営業収益	138,167	137,436
営業原価	124,097	122,932
営業総利益	14,069	14,504
販売費及び一般管理費	7,245	7,228
営業利益	6,824	7,275
営業外収益	884	872
営業外費用	378	365
経常利益	7,329	7,781
特別利益	407	150
特別損失	1,296	674
税金等調整前当期純利益	6,441	7,257
法人税、住民税及び事業税	2,379	2,683
法人税等調整額	△84	23
当期純利益	4,146	4,550
非支配株主に帰属する当期純利益	20	10
親会社株主に帰属する当期純利益	4,125	4,539

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

科 目	当連結会計年度 2019年 4 月 1 日から 2020年 3 月31日まで	前連結会計年度 2018年 4 月 1 日から 2019年 3 月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,057	10,466
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,516	△4,768
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,797	△3,698
現金及び現金同等物の増減額	13,338	2,000
現金及び現金同等物の期首残高	19,262	17,262
非連結子会社との合併に伴う 現金及び現金同等物の増加額	7	—
現金及び現金同等物の期末残高	32,608	19,262

トピックス



トナミ運輸バドミントン部の選手を デザインしたトラックをお披露目！

トナミホールディングスグループの中核であるトナミ運輸(株)では、ブランド戦略として「トナミ運輸とバドミントンのブランドコミュニケーション」に取り組んでおります。

その一環としてこの度、トナミ運輸バドミントン部の選手をモチーフにしたデザイントラックを制作いたしました。

デザインコンセプトは「GO! NEXT! スピリットの開放」です。トナミ運輸のパンサーマーク、そして、バドミントン部のユニフォームに使われるトナミ・イエローをトラック全面に配色し、躍動感あふれる選手のビジュアルも含めて、とにかく目立つデザイン、観ていて引き込まれるデザインであることにこだわって制作し、トナミ運輸の新しい一面を印象づけるものとなっています。

車両運用について

所属事業所	トナミ運輸(株) 浦和支店(埼玉県さいたま市緑区)
運用内容	主に関東 ↔ 関西間の長距離幹線運行での運用
運用開始	3月中旬より

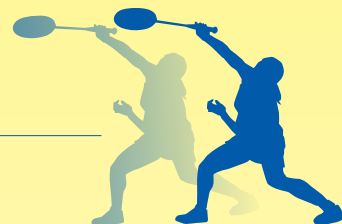
車両仕様

車両メーカー	三菱ふそうトラック・バス(株)製
最大積載量	13.9トン
荷室全長	964cm
安全装備	自動運転レベル1 (衝突被害軽減ブレーキ、自動発進停止機能他)

トナミ運輸とバドミントンのブランドコミュニケーションの展開



トナミ運輸バドミントン部S/Jリーグ2019 4年連続10回目のリーグ制覇達成！



バドミントン部監督 荒木純からのご挨拶

札幌・大和・草加・高岡大会各会場で、ご声援をいただき誠にありがとうございました。皆様方からの盛大な応援が選手達の力となり、4連覇の原動力になりました。心より感謝申し上げます。そして、練習から一生懸命取り組み、リーグ戦の期間も国内外の試合を戦い、今まさに戦国時代になってきたチーム戦で4連覇を成し遂げた選手たちにも感謝しております。連戦による疲労のため、負傷者も出ましたが、それをカバーする選手も登場し、まさに「ONE TEAM」となって戦ってくれました。この結果に奢ることなく、感謝の気持ちを胸に、国内外での試合に全力でチャレンジしていきたいと思っております。

創部30周年を迎え、皆様のご期待に一層応えられるよう、常勝TONAMIをめざし精進を重ねてまいりますので、今後とも、チームTONAMIへの変わらぬご声援を賜りますようお願い申し上げます。

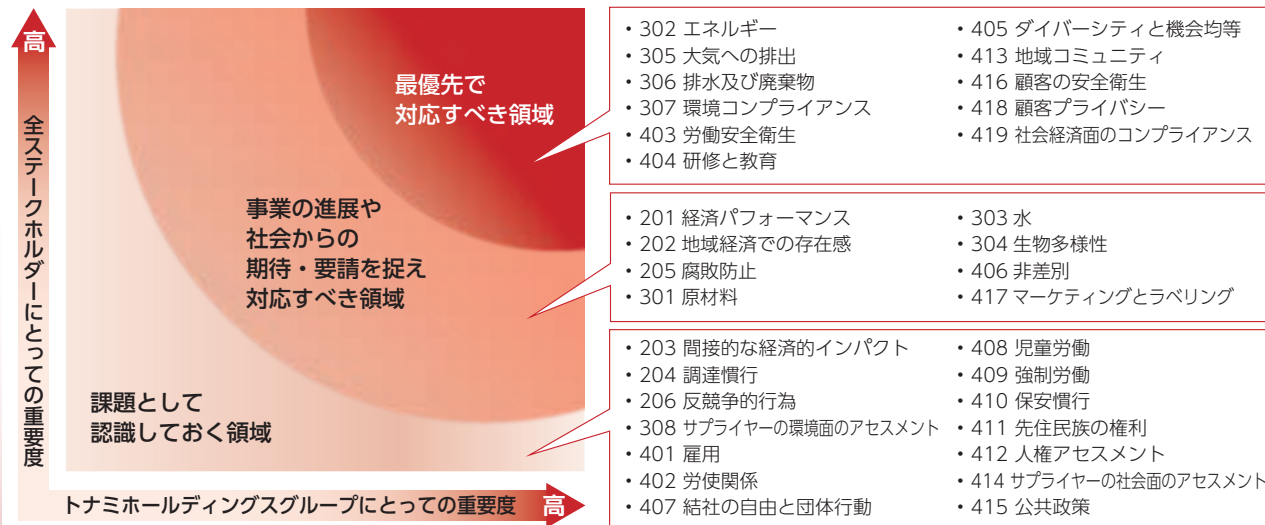


CSRの取組み

トナミホールディングスCSR重要課題特定のプロセス

重要課題の整理

「GRI サステナビリティ・レポート・スタンダード」の標準開示項目により整理しました。



トナミホールディングスグループ 経営理念

「和」の経営理念を実践し、経営基本方針に基づいて
「企業の社会的責任(CSR)」を果たしていきます。

特定した重要課題

上記で整理した重要課題候補を基に、ステークホルダーとトナミホールディングスグループの双方にとって重要性の高い項目について、トナミホールディングスグループのCSR行動指針との関連性を考え、トナミホールディングスグループの重要課題としました。

輸送の安全確保

環境マネジメント

地域社会とのコミュニケーション

コーポレートガバナンスの強化

物流品質向上

地球温暖化防止・大気汚染防止

働きやすい職場づくり

コンプライアンスの推進

リサイクルの推進



2019年度CSRの取組み

項目	重要課題	具体的取組み	関連するSDGs
安全	輸送の安全確保	- 安全管理体制の整備 - ドライバーの安全教育 - 安全性優良事業所の取得推進 - 安全確保のための設備導入 - 危険予知訓練の実施	
	物流品質向上	- 物流品質向上のための社員への教育 「トナミ・クオリティ 10」の展開 - 物流品質マイスター制度 - お客様アンケート	
環境	環境マネジメント	- 環境方針の制定 - 環境負荷軽減への取組み - ISO14001の取得 - グリーン経営認証の取得	
	地球温暖化防止・大気汚染防止	- CO₂排出量削減に向けた取組み - 省エネ設備の導入 - 環境に優しいトラックの導入 - エコドライブの実践 「トナミの森」CO₂排出量削減・再生プロジェクト	
	リサイクルの推進	- 使用済タイヤのリサイクル - 使用済コピー用紙・ラップ・段ボールのリサイクル - 廃アルミのリサイクル	
社会	地域社会とのコミュニケーション	- 福祉支援活動 - 災害義援金拠出/寄付活動 - ランドセル寄贈 - 募金型自動販売機・AED付自動販売機の導入 - こども110番の家 - 地域清掃活動 - インターンシップ - 富山マラソンに協賛 - バドミントン教室の開催 - スポーツ支援活動	
	働きやすい職場づくり	- 働き方改革の取組み - 健康経営の推進 - 女性支援活動 - メンター制度	
ガバナンス	コーポレートガバナンスの強化	- コーポレートガバナンスの強化 - 内部統制システムの整備	
	コンプライアンスの推進	コンプライアンス・リスク管理体制の整備	



持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals:SDGs)

2015年9月、国連サミットにて「持続可能な開発目標 (SDGs)」が全会一致で採択されました。2030年までに達成するべく、貧困や飢餓、エネルギー、気候変動などに関する17のゴールが宣言されています。



トナミホールディングス株式会社

- 設立 1943年6月1日
- 資本金 141億8千2百万円
- 本社所在地 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号
(〒933-8788)

■ 連結従業員数 6,510名

■ 役員 (2020年6月26日現在)

代表取締役社長	綿 貫 勝 介
専務取締役	高 田 和 夫
専務取締役	泉 伸 一
取締役	寺 林 康 男
取締役	寺 拝 豊 信
取締役	三 枝 保 弘
取締役	佐 藤 公 昭
社外取締役	犬 島 伸 一 郎
社外取締役	田 中 一 郎
常勤監査役	武 部 正 文
常勤監査役	輪 達 光 春
社外監査役	松 村 篤 樹
社外監査役	尾 田 利 之

トナミホールディングスグループ

物流事業子会社

- トナミ運輸株式会社
- トナミ運輸信越株式会社
- トナミ運輸中国株式会社
- 京神倉庫株式会社
- トナミ国際物流株式会社
- 北関東トナミ運輸株式会社
- 株式会社テイクワン
- 株式会社ケーワイケー
- 関東トナミ運輸株式会社
- トナミ首都圏物流株式会社
- 新潟トナミ運輸株式会社
- 北陸トナミ運輸株式会社
- 石川トナミ運輸株式会社
- 福井トナミ運輸株式会社
- 阿南自動車株式会社
- トナミ第一倉庫物流株式会社
- トナミ近畿物流株式会社
- 中央冷蔵株式会社

関連事業子会社

- トナミビジネスサービス株式会社
- トナミ商事株式会社
- 東洋ゴム北陸販売株式会社
- KSR株式会社

その他関連会社

- 北海道トナミ運輸株式会社
- 高岡ケーブルネットワーク株式会社
- ジャパン・トランス・ライン株式会社
- 高岡通運株式会社
- 株式会社ジェスコ
- 東砺運輸株式会社

海外現地法人

- 托納美物流（大連）有限公司
- TONAMI (THAILAND) Co., Ltd.
(トナミ タイランド カンパニー リミテッド)
- Mahaporn Transport Co., Ltd.
(マハポーン トランスポート カンパニー リミテッド)
- H&R Forwarding Co., Ltd.
(エイチ アンド アール フォワーディング カンパニー リミテッド)



トナミ運輸株式会社

- 設立 2008年10月1日
- 資本金 100億円
- 本社所在地 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号
(〒933-8566)

■ 役員 (2020年6月20日現在)

代表取締役社長	綿	貫	勝	介
専務取締役	高	田	和	夫
専務取締役	泉		伸	一
常務取締役	寺	拝	豊	信
取締役上席執行役員	山	本	和	人
取締役上席執行役員	高	田	一	哉
取締役上席執行役員	飛	弾	芳	彦
取締役上席執行役員	佐	藤	公	昭
取締役上席執行役員	小	島	鉄	也
取締役上席執行役員	星	山	宗	洙
取締役上席執行役員	松	永		隆
常勤監査役	武	部	正	文
常勤監査役	輪	達	光	春

■ トナミ運輸株式会社 主要な事業所

- 東京都** 東京支店、京浜支店、葛西支店、板橋支店、足立支店、江東流通センター
- 千葉県** 千葉支店、野田支店、千葉流通センター、南柏流通センター、柏インター流通センター、野田整備工場
- 茨城県** 鹿島支店、新聞東流通センター
- 神奈川県** 川崎支店、相模支店、東横浜支店、横浜営業所、川崎流通センター、相模流通センター、東横浜流通センター、平塚流通センター
- 埼玉県** 浦和支店、久喜支店、熊谷支店、久喜流通センター、浦和流通センター
- 栃木県** 栃木支店
- 群馬県** 高崎支店
- 宮城県** 仙台営業所
- 富山県** 中央支店、富山支店、砺波支店、黒部営業所、通運高岡支店、富山流通センター、小杉流通センター、小矢部流通センター、新港流通センター、砺波整備工場
- 石川県** 金沢支店、小松支店、能登支店、金沢航空支店、金沢流通センター、金沢整備工場
- 福井県** 福井支店、敦賀営業所、福井整備工場
- 岐阜県** 岐阜営業所
- 愛知県** 名岐支店、港支店、小牧支店、岡崎営業所、豊橋営業所、小牧第2流通センター、清須流通センター、名岐流通センター、名古屋整備工場
- 三重県** 四日市営業所、上野営業所、四日市流通センター
- 静岡県** 静岡支店、浜松支店、富士支店、藤枝営業所
- 滋賀県** 滋賀支店、滋賀整備工場
- 京都府** 京都支店、京都流通センター、京阪流通センター
- 大阪府** 南大阪支店、大阪中央支店、東大阪支店、泉佐野支店、北大阪支店、南大阪流通センター、南大阪流通第2センター、大阪中央流通センター、東大阪流通センター、西淀川流通センター、関西センター
- 奈良県** 奈良営業所、奈良流通センター
- 兵庫県** 尼崎支店、神戸支店、加古川支店、加古川流通センター

トナミ運輸信越株式会社

- 本社所在地 新潟県新潟市西区北場1087-1

■ トナミ運輸信越株式会社 主要な事業所

- 長野県** 長野支店、上田営業所
- 新潟県** 新潟支店、長岡支店、上越営業所、新潟流通センター、長岡流通センター、燕物流センター、新潟整備工場

トナミ運輸中国株式会社

- 本社所在地 広島県広島市西区草津港3-2-1

■ トナミ運輸中国株式会社 主要な事業所

- 岡山県** 岡山支店、岡山流通センター
- 広島県** 広島支店、福山営業所、通運広島支店
- 山口県** 徳山営業所

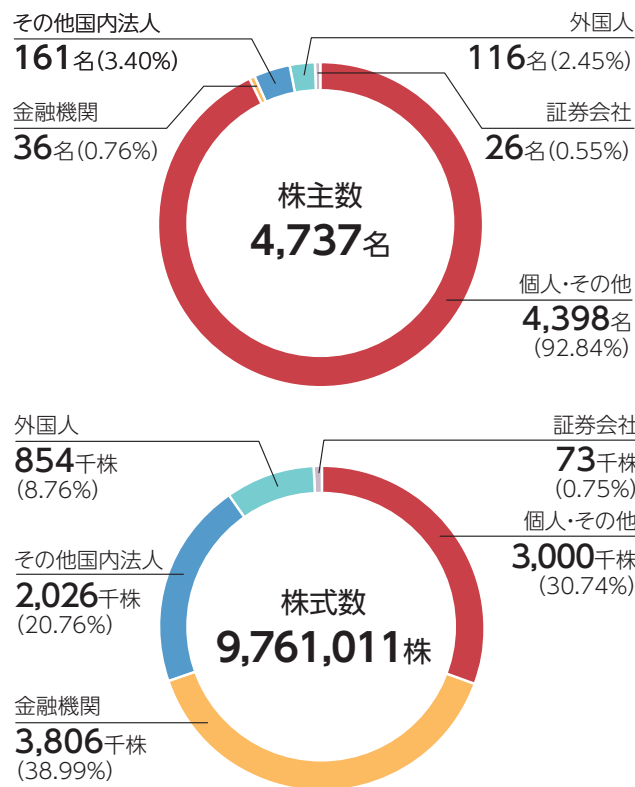
発行可能株式総数	29,920,000株
発行済株式の総数	9,761,011株
株主数	4,737名

 大株主

株主名	持 株 数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社	976	10.77
明治安田生命保険相互会社	694	7.66
トナミ運輸従業員持株会	477	5.27
トナミ共栄会	435	4.81
株式会社北陸銀行	336	3.71
三菱ふそうトラック・バス株式会社	325	3.59
東京海上日動火災保険株式会社	322	3.56
TOYO TIRE 株式会社	299	3.30
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	298	3.29
トナミ親和会	294	3.25

(注) 上記のほか当社所有の自己株式695千株があります。

所有者区分別株式分布状況



IRカレンダー



トナミホールディングスのホームページ

トナミホールディングスのホームページでは、決算情報、リリースなど、最新の情報を掲載しております。また、トナミホールディングスグループの詳しい情報も掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

トナミホールディングス **検索**

 <http://www.tonamiholdings.co.jp/>



クリック! 投資家情報



■ 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会 毎年3月31日

期末配当 毎年3月31日

中間配当 毎年9月30日

公告方法 当社のホームページに掲載します。

<http://www.tonamiholdings.co.jp/investor/public-notice/>

(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します。)

**株主名簿管理人
及び特別口座の
口座管理機関** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) **フリーダイヤル 0120-782-031**
(受付時間：土・日・祝日・年末年始を除く
9：00～17：00)

上場証券取引所 東京証券取引所

住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について

**証券会社などの口座で
株式を保有されている株主様**

お取引のある証券会社にお問い合わせください。

特別口座で株式を保有されている株主様

三井住友信託銀行にお問い合わせください。

フリーダイヤル 0120-782-031

(受付時間：土・日・祝日・年末年始を除く9：00～17：00)

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行にお問い合わせください。

フリーダイヤル 0120-782-031 (受付時間：土・日・祝日・年末年始を除く9：00～17：00)

トナミホールディングス株式会社
TONAMI HOLDINGS CO.,LTD.

〒933-8788 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号

TEL：(0766) 32-1073（代表）

FAX：(0766) 32-1077



見やすく読みましがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。